

愛敬重之

2016年1月16日
第34期_後援会42号
発行責任者：愛敬重之後援会
会長 伊藤 久志



後援会だより

2016年 新年のご挨拶と最近の活動状況報告

新年明けましておめでとうございます。
ご家族お揃いでよき新年をお迎えのことと、
心よりお慶び申し上げます。

今年5月、三重県でのG7サミットに先立ち、4月には、桑名市を主会場としてジュニア・サミット in 三重が開催されます。世界の中高生に桑名市の良い所を知っていただくよう微力ながら努力したいと思います。申年も議員活動に暖かいご支援ご協力をお願い申し上げます。



連合三重の吉川会長と新年の挨拶
吉川会長は高校時代、陸上部の先輩です

活動報告

(1) 陽だまりの丘「ホタルの里」復活に向けて

陽だまりの丘には『ホタルの里』があります。そこでは、毎年6月初旬から中旬にかけてゲンジボタルの飛翔会を開催していたのはご存知でしたか。しかし、3年前より飛翔会は開催されていません。池のメインポンプが故障し周辺の環境も破壊されてきたからです。『ホタルの里』復活に向けて約1年半を掛けてきたなか、ようやく形になってきましたので経過報告させていただきます。

『ホタルの里』復活に向け沢山の方に協力いただき会議を重ねてきました。NTN株、中部電力様に参加をいただいた時には、電力供給のルールなどについての話し合いを行ないました。NPO法人『桑竹会』・『環境再生職人ネットワーク』様に参加していただいた時はホタル池周辺の環境整備活動について話し合い、整備日を決定しました。

ボランティアを募り、昨年11月7日、8日には、ホタル飼育小屋の水槽洗い流しを行ないました。7日は子ども達も集まり、市の予算を出来るだけ使わずに公民連携で『ホタルの里』復活が現実的になってきました。

昨年12月15日には、NPO法人『桑竹会』『環境再生職人ネットワーク』、『ホタルとなかまの会』、『桑名市公園係』と私の12名で大規模な除草作業を行ないました。次回は更に見栄えが良くなるように、枝の伐採を行なっていきます。(写真裏面)



会議



水槽洗い流し



除草作業メンバー



除草作業前



除草作業後



贈呈式風景

寄附金活動では、中部木造住宅協会の役員の方にご協力をお願いした結果、「桑名市に貢献したい」という申し出があり昨年8月28日、寄附金（97万円）贈呈式を行なう事ができました。中部木造住宅協会会長からは、「事業のスタートの地である大山田地区の環境整備や『ホテルの里』の復活などに少しでも役に立ち、市民が喜ぶ街になるように期待している。」と挨拶がありました。今年の6月にはホテルが舞う環境に戻せるように取り組んで参ります。

(2) 桑名市油町街路灯LED化

昨年の夏頃、油町自治会長より水銀灯を撤去し、新たにLED街路灯を設置したいと依頼がありました。普通の街路灯からLEDに変更する事は比較的簡単ですが、今回の案件は少々時間が掛かってしまいました。原因は水銀灯撤去は土木課、LED補助申請及び完了報告は市民安全部と関係部署が2部門に跨っているからです。自治会長からは、2部門が異なった説明をするとの相談のお電話をいただきましたが、関係部署との調整の結果、年末に設置することができました。



古くなった水銀灯



新しいLED灯

(3) 市道蛸塚益生線完成での本線合流地点の安全対策実施

昨年12月28日開通式典が開催されました。以前から市民より本線合流地点の安全対策の相談を受けていました。カーブミラー設置を提案し開通式典に間に合いました。桑名駅西周辺を通過する幹線道路となるので安全対策は大変重要な事です。今後は、自転車専用レーンの設置なども検討していきたいと思えます。



開通式典



本線合流地点



カーブミラー設置

JAM組織内候補

「藤川しんいち」さんを応援しましよ



愛敬重之公式HP：<http://www.aikyo-kuwana.net/>